

## 2022年度年次大会 開催案内

### 大会テーマ「児童福祉法改正と社会福祉の課題」

#### ■ 開催趣旨

2022（令和4）年は、こども基本法の成立、こども家庭庁創設の決定、児童福祉法の一部改正など、注視すべき大きな動きのあった1年でした。これらは、子ども家庭福祉、そして社会福祉にどのような影響や課題をもたらすのでしょうか。基調講演では、山縣文治先生（関西大学教授）に今回の一連の動きと社会福祉の課題についてご講演いただきます。

児童福祉法については、子育て世帯に対する包括的支援のための体制強化等の重要な改正がありました。今後の市区町村の子育て世帯に向けた支援のあり方やその体制について、基調講演での課題提起をうけて、市区町村福祉行政担当者、スクールソーシャルワーカー、NPO法人の実践者、それぞれの立場から現状の課題や今後のあるべき姿について議論を深めます。また、例年どおり日本社会福祉学会関西地域ブロック・関西社会福祉学会の会員による自由研究発表、年次総会も開催されます。多数のご参加をお待ちしております。

- 開催日 2023年2月26日（日）
- 会場 同志社大学 今出川キャンパス（良心館）
- 参加費 無料
- プログラム

9時30分	受付開始
10時～12時	<b>自由研究発表</b> （関西社会福祉学会・日本社会福祉学会関西地域ブロック会員）
12時45分～13時15分	<b>年次総会</b> （関西社会福祉学会・日本社会福祉学会関西地域ブロック会員）
13時20分～13時30分	<b>開会あいさつ</b> （関西社会福祉学会会長 黒木保博 氏）
13時30分～14時30分	<b>基調講演</b> 「児童福祉法改正と社会福祉の課題」 山縣文治 氏（関西大学教授）
14時30分～14時40分	休憩
14時40分～16時30分	<b>シンポジウム</b> 「市区町村における子育て世帯に対する包括的支援体制の課題と展望」 （シンポジスト） ・ 金澤ますみ氏（桃山学院大学） ・ 村井琢哉氏（NPO法人山科醍醐こどものひろば） ・ 市区町村福祉行政の立場から（未定） （コメンテーター）山縣文治氏（関西大学教授） （コーディネーター）小野セレストア摩耶（同志社大学准教授）
16時30分	<b>閉会挨拶</b>

- 【参加申し込み】 午前中のプログラム（自由研究発表と総会）は、関西社会福祉学会・日本社会福祉学会関西地域ブロック会員のみが参加できます。午後のプログラムは、会員以外の方にもご参加いただけます。参加を希望される方は、裏面のフォームよりお申し込みください。
- 申込みの締切り 2月10日（金）
- 自由研究発表（口頭発表）に申し込まれる方は、別に案内される「2022 年度関西社会福祉学会・日本社会福祉学会関西地域ブロック自由研究発表申し込みご案内と方法」に基づきお申し込みをお願いします。なお、自由研究発表に申し込まれる場合でも、大会参加のお申し込みはこちらからお願いいたします。
- 【お問い合わせ先】大会実行委員会事務局 [ji-sha05@mail.doshisha.ac.jp](mailto:ji-sha05@mail.doshisha.ac.jp)（中澤宛）
- 【申し込みフォーム】 <https://forms.gle/1Y2GENuwa5xNXvLv9>



■ 会場案内

同志社大学 今出川キャンパス **良心館3階** にお越しください。

良心館へは、京都市営地下鉄今出川駅 1, 3番出口が便利です。

